

日本代表研修

APRSAF-17水ロケット大会日本代表に選出された方々は、メルボルンへの派遣準備として、10月12日(火)～15日(金)までの期間に神奈川県相模原市近隣で1泊2日にて開催予定の日本代表研修(水ロケットの製作と打上げ実習、および、APRSAF水ロケット競技に関するオリエンテーション)に参加していただきます。

宇宙への夢を水ロケットに乗せて みなさんの挑戦をおまちしています!



各国の代表メンバー



英語で日本を紹介



先生方による水ロケット教育実践例の紹介



APRSAF-16水ロケット大会の様子
2010年1月23日(土)～24日(日)タイ・バンコク郊外にて開催

空へ挑み、宇宙を拓く



応募に関するお問い合わせ先

〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1
JAXA宇宙教育センター内 APRSAF水ロケット大会事務局
Tel:042-759-8622 Fax:042-759-8612
E-mail:awre2010@edu.jaxa.jp URL:http://edu.jaxa.jp/join/



●プログラムの中止等について

現地事情等など何らかの事由により、本プログラムの実施日、内容、スケジュールなどの変更及び中止の場合があります。応募に際しては、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

●個人情報に関して

- ・ご提供いただきました個人情報はJAXA宇宙教育センターに登録し、適正に管理いたします。
- ・応募者の個人情報は、当センターに登録し、当センターが本事業の目的のために使用するとともに当センターおよびJAXAが実施する宇宙教育活動、広報事業に関する情報のお知らせのために利用させていただきますのであらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。



宇宙に興味をもつ中高生のためのアジア太平洋の仲間との
水ロケット競技大会・国際交流プログラム
アジア・太平洋地域宇宙機関会議

APRSAF-17 水ロケット大会 参加者募集!

募集要項

開催地：オーストラリア連邦 ビクトリア州 メルボルン市郊外
開催期間：2010年11月下旬頃の土日開催予定
派遣期間：開催期日を含む最長6日間(予定)
応募締切：2010年6月30日(水)

共 催：独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙教育センター
オーストラリア連邦ビクトリア州宇宙科学教育センター (VSSEC) (予定)
オーストラリア連邦イノベーション・産業・科学研究省 (DIISR) (予定)
後 援：宇宙開発戦略本部 (予定)
文部科学省 (MEXT) (予定)

空へ挑み、宇宙を拓く



水ロケットが結ぶアジア太平洋の仲間との友情の絆～ 君たちの手で育てよう!

はじめに

水ロケットや宇宙について興味をもち、宇宙への夢、好奇心と探究心のある中学2年生から高校1年生を対象にした海外派遣プログラムです。水ロケットはもの作りや仕上げの楽しさだけでなく、最新の宇宙、科学技術現場につながる学習対象としても魅力的な教材です。

同じ志をもち、水ロケットに取り組んでいるアジア太平洋地域の同年代の仲間と、水ロケットの技術や、宇宙・科学技術の知識を交換し、友情や絆を深めることを目指します。

水ロケットを通じていろんなことに挑戦していこうという意欲あるチームの参加をお待ちしています。

応募資格

「教師1名と同校の生徒2名」あるいは「公的機関が認可した青少年団体のリーダー1名と団員2名」のチーム形式での応募となります。また、8月7日(土)実施予定の第2ステップ審査(面接審査および水ロケット打上げ実技審査)、ならびに、10月中旬実施予定の日本代表研修に参加できることが応募の前提条件となります。なお、日本代表研修およびメルボルンでのAPRSAF-17水ロケット大会への参加に際しては、別途、所属学校長およびご父兄による参加承認書のご提出が派遣条件となります。

①生徒：平成22年11月1日現在、中学2年生から高校1年生の16歳以下の方で、心身ともに健康で、宇宙及び水ロケットに関心があり、海外の中高生と水ロケットの研究をしてみたい、積極的に交流したいという学習意欲のある方。(ただし、これまでに本事業で海外派遣に参加した方のご応募はご遠慮ください。)

②指導者：宇宙および水ロケットに関心がある教師、あるいは、青少年団体、科学館にて宇宙・科学技術関連の活動指導経験がある方。水ロケットおよび生活面全般の指導ができ、国際交流活動に関心のある方。

参加後の義務

①生徒：参加報告書の提出、学校や地域で参加体験について発表、あるいは紹介する。

②指導者：参加報告書の提出、派遣後には学校、地域で水ロケット等の宇宙を題材とした教育プログラムの推進に努めること。

アジア・太平洋地域宇宙機関会議 Asia-Pacific Regional Space Agency Forum (APRSAF)

APRSAFは、アジア・太平洋地域における宇宙活動について情報交換し、宇宙分野での協力活動の構築に向けて議論を行う国際会議です。

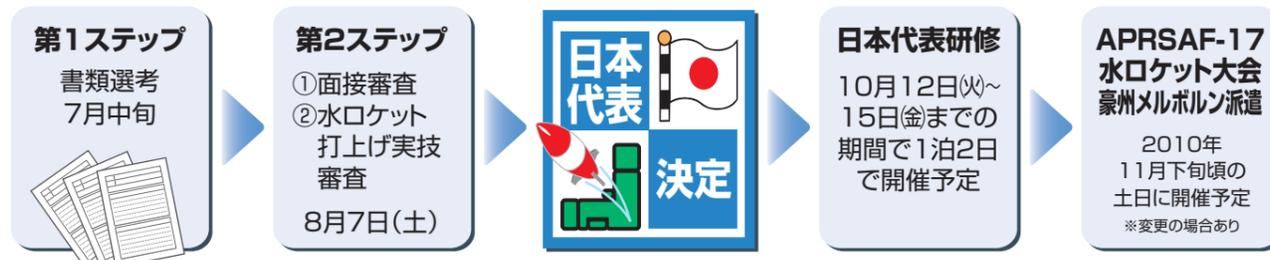
APRSAF水ロケット大会は、APRSAF宇宙教育普及分科会の勧告を受けて、2005年に北九州で第1回目の大会が開催されて以来、毎年開催されています。2006年にはインドネシア・ジャカルタで、2007年にはインド・バンガロールで、2008年にはベトナム・ハノイで開催されました。2010年1月にタイ・バンコク郊外で開催された大会では、アジア・太平洋の13カ国および南米の2カ国から中高生36名が打上げ競技に参加しました。

会議についての詳しい情報は、次のホームページをご覧ください。

www.aprsaf.org

応募から派遣までのスケジュール(予定)

第1ステップ(書類選考)と第2ステップ(①面接審査と②水ロケット打上げ実技審査)を経て、日本代表が決定されます。



選考方法および決定

第1ステップ 書類選考

①提出書類 …… 「参加申請書」に必要事項を記入し、作文を添えて指導者がまとめてAPRSAF水ロケット大会事務局宛に応募締切日必着にてお送りください。

●様式1… 申請書(チームで1枚) ●様式2-1… 作文(生徒用) ●様式2-2… 作文(指導者用)

応募締切…………… 2010年6月30日(水) 必着

②作文の課題

●生徒 …… ①「APRSAF-17水ロケット大会に応募したいと思った動機」

②「宇宙と私たちの未来」

●指導者 …… ①「APRSAF-17水ロケット大会参加を通じて、生徒に何を学び、何を体験して欲しいか」

②「水ロケット活動の教育効果について」

※小作文については黒のボールペンまたは濃い鉛筆を用いて必ず自筆で記入してください。

※申請書は添付の様式、または、次のJAXA宇宙教育センターホームページからダウンロードすることができます。

<http://edu.jaxa.jp/join/>

③結果のお知らせ

第1ステップ審査で提出頂いた申請書(チームで1枚)、小作文(指導者、生徒2名各自、計3枚)にもとづいて、APRSAF水ロケット大会国内選抜審査委員会が、第2ステップ審査に進むチーム5~6組を選びます。第2ステップ審査の詳細は該当グループ指導者に第2ステップ審査開催10日前までに通知いたします。

第2ステップ 面接審査および水ロケット打上げ実技審査

①実施期日 …… 2010年8月7日(土) 会場 …… 神奈川県相模原市内(予定)

持ち物 …… 生徒は各自実技審査で使用する水ロケット1機を製作し、当日持参してください。

※詳細は後程お知らせいたします。

②プログラム(予定) …… オリエンテーション、グループ別面接審査、水ロケット打上げ実技審査

③結果のお知らせ

第2ステップ審査終了後、審査会を行い、APRSAF-17水ロケット大会派遣日本代表チーム(2チーム、計6名)を選び、8月末日までに結果を全チームの指導者の方にお知らせします。

※JAXAが 共催機関の一つとして開催している愛・地球博記念「日本水ロケットコンテスト2010」において優秀な成績を収めた生徒からも別途審査のうえ、2名までの生徒が選抜され、日本代表チームのメンバーとして、事前研修およびメルボルンでのAPRSAF-17水ロケット大会に参加する機会が提供される予定です。日本水ロケットコンテスト2010に関する詳細は次のウェブサイトでご確認ください。

<http://edu.jaxa.jp/education/participation/waterrocket/>

費用について

①第1ステップ 書類選考 …… 申込みは無料です。書類郵送料等は参加者のご負担となります。

②第2ステップ 面接審査および実技審査 …… 交通費を含む参加費用は、参加者のご負担となります。

③日本代表研修 …… 参加費は無料です。自宅最寄の駅より会場までの往復交通費および神奈川県相模原市近隣の宿泊費はJAXAが負担します。

④APRSAF-17水ロケット大会派遣 …… 自宅最寄の駅より空港までの往復国内交通費、メルボルンへの往復航空運賃(エコノミークラス)、期間中の宿泊費および食費は主催者が負担します。

※上記②、③、④の開催に際しては、参加される指導者・生徒全員に対し、JAXA規定により賠償責任保険等に加入いたします。詳細は、該当チームの指導者の方に別途、ご案内致します。

※パスポート申請・入国ビザ取得費用等を含む上記以外の費用については、参加者のご負担となります。